

「社会教育研究における方法論の検討」第13回研究会のご案内

1. 第13回研究会のねらい

「社会教育研究方法における継承と革新（その1）」と題し、社会教育の現場の豊かさを社会教育研究として研究するための方法論的な「継承と革新」に関わる課題を探究していく。今回は、松田武雄会員（名古屋大学）から、自身の研究史をふりかえって頂きながら、方法論の探求と課題を報告頂く。

2. 期日

7月26日（日）13時30分～16時30分

3. 会場

名古屋大学教育学部1階大会議室（玄関を入れて右手奥になります）
（〒464-8601 名古屋市千種区不老町）

※立地および交通アクセスについては、下記案内を参照下さい。

<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/access.html>

（名古屋駅から地下鉄の東山線に乗り「本山」駅で名城線右回りに乗り換え、次の駅が「名古屋大学」駅です。1番出口から、10分もかからず教育学部に着きます。）

4. 報告題目および報告者

「社会教育の概念と実践を架橋する研究方法の模索」
松田 武雄（名古屋大学）

5. 連絡

(1) 出欠ご連絡のお願い

準備の都合上、7月23日（木）までに、下記松本までお伝え下さい。

(2) 次回以降研究会開催予定

第14回研究会は8月19日（水）に開催予定です。詳細が決まり次第、すぐに学会HP上で通知いたします。

【問い合わせ先】

松本大（弘前大学）dai*hirosaki-u.ac.jp（*を@に置き換える）